

Que Será, Será

VOL.17
1999
SUMMER



瀬在 修介氏 撮影

元女優の佐世子さん(32歳)は興味深いことを話してくれました。彼女は現在主婦業の傍ら、仕事があると出かけます。その仕事というのはテレビコマーシャルにキャラクターとして出演することです。今、昔のように女優をやれといつても疲れ果ててしまうから決してもう女優はできないと佐世子さんは言います。併優業というものはその役に完全にはまってしまわないといい芝居はできないといわれています。

悲恋の主人公であれば、真にその人物になりきって、恋いがれ悲しみのどん底に陥らないとよい作品にはなりません。佐世子さんはバニック障害になつてからといふものは悲しい物語の中心人物になることはとても耐えきれない仕事をなつてしましました。それを傍ら、仕事があると出かけます。その仕事というのはテレビコマーシャルにキャラクターとして出演することです。今、昔のように女優をやれといつても疲れ果ててしまいとても芝居として演ずるということが出来ず、本当に心の底から悲劇のヒロインになりきってしまうのです。ですから、心身が出来ず、本当に心の底から悲劇のヒロインになりきつてしまふのです。このよう共に疲れ果ててしまいとても苦痛だと言います。このような事実はバニック障害の患者さんははまり易い、言葉を換えて言えば、感情移入が上手すぎるのだと考えられます。

芝居を演ずる方ではなく、ドラマの観客としてもバニック障害の患者さんは、はまり易いといえます。ある歯科医の謹厳実直な患者さんがおられます。病気はバニック障害です。その奥様が先日忙しいからと

パニック障害患者の心性(5) はまり易い人たち

医療法人和楽会 理事長 貝谷久宣





パニック障害患者の心性(5) はまり易い人たち

言つてご主人の代わりに薬をとりにいらつしやいました。その時こんなエピソードを聞かせていただきました。ある金曜日の夜、夕食が終わりながらかな雰囲気の団らんの時間に、テレビではサスペンスドラマをやつていました。ご主人はパイプをくゆらせ、見るともなしにその画面を見ていました。ところが、突然、ご主人はキヤーと大声をあげ頭をかかえて部屋の隅のソファーオーにうずくまつたそうです。その奥様と同席していたお娘さんはいつたい何が起きたのか一瞬さばりわからなかつたようです。しかし、テレビの画面に目を移すと血が滴る包丁を持つた女性が放心状態で立ちすくんんでいる場面でした。このご主人はテレビの殺人場面をあたかも自分の周囲に現実に起こつたよううに思いこんで恐怖の悲鳴をあげたのでした。診察室で話を聞いてみると、テレビの殺人場面を見てパニック発作になりかけた又は発作を起こしてしまつたという患者さんは結構しばしばお目にかかります。多くのパニック障害の患者さん

は、楽しい場面にではなく恐ろしいまたは悲しい場面に容易に感情移入してしまうようです。これと同じように、救急車の音を聞くだけで、自分にも何か悪い病気が起こるのではないかといやな気分に襲われる」と述べる患者さんは数多くいます。

御殿場でドライブインを経営する傍ら、焼き物を生涯の仕事と決めた福田さんは病状

の悪かつた頃のことを次のように回想し、述べてくれました。土をこね練糸(ロクロ)を回していると自分が練糸の中に吸い込まれてしまいそうでめまいが生じ、恐ろしくて仕事ができなくなつたそうです。私はこのような現象もパニック障害患者の「はまり易さ」に相当するものと思つています。

「はまる」「墳る」「嵌る」という言葉は広辞苑でひいてみると①落ち込む・側溝にはまる②かかわつて身動きできなくなる—アクリハマル③計略にひつかかる—うまくはまつた④女色に溺れる—遊女にはまる⑤びつたりとはいる—型にはまる⑥あてはまる—条件に

はまる」と意味深長です。勿論

パニック障害患者は嵌り易い

という時は②の意味になると

思います。さて、パニック障害患者がはまり易いということ

は、何かその基になる精神的

ではないかといやな気分に襲

われる」と述べる患者さんは数多くいます。

私のクリニックでは来院した患者さんは殆どすべて東大式

エゴグラム(TEG)という簡単な心理テストをやって頂いています。パニック障害の患者さんの半数前後は、「批判的な

親の自我状態(CP)」と「順応した子供の自我状態(AC)」の得点が高く、「大人の自我状態(A)」の得点が低いV型です。「大人の自我状態」とは、物事を冷静に判断し、ことの成り行きを推定し意思決定を行い判断をくだす能力です。こ

のような能力は現実生活では非常に大切ですが、過度になると、情緒欠如、無味乾燥な

コンピューター人間になってしまいます。パニック障害の患者さんはAが低いのでこの反対になります。すなわち、物事を感情的に判断をする傾向があるでしょう。具体的には、事実に基づいて物事を判断し、現実を客観視し、あらゆる情報収集する態度が大切です。

そして、その上で、コンピューターのように物事を冷静に判断し行動していくように心がけることだと思います。

端的に言えば、Aの低いパニック障害の患者さんは情緒豊かであるが、理性に欠ける傾向にあるといえます。また、全般的にはV型を示しますから、批判的で厳しい面を持つ一方、主体性を欠き、本来の自分が生かされないため欲求不満が生じやすく、広く世間をみて情勢分析をして理性的な判断を下す事が少ないので、一人で悩む葛藤タイプ—井の中の蛙型であることが多いようです。このような行動パターンを示すことの多いパニック障害の患者さんの目立つた特性として「はまり易さ」がみられるのだと考えられます。

では、「はまり易さ」から脱却するにはどうしたらよいのでしょうか。一口に言えば、「大人の自我状態」Aを高めるように心がけたらよいといえます。パニック障害の患者さんはAが低いのでこの反対になります。すなわち、物事を感情的に判断をする傾向があるでしょう。具体的には、事実に基づいて物事を判断し、現実を客観視し、あらゆる情報収集する態度が大切です。そして、その上で、コンピューターのように物事を冷静に判断し行動していくように心がけることだと思います。



パニック障害と私

野村 光代

K先生が先日「医療従事者としてなにか書いてみる気はないか」と言われました。この何年間かを振り返る意味でもちよどいなあと思いつつ、紙に自分の気持ちをぶつけました。

私は36歳の主婦、そして15年間看護婦として働いています。でも、パニックにおちいったら看護婦なんてまったく関係ありません。ただ恐いだけでした。

私が「パニック障害」と診断されて6年の歳月が流れてしましました。何でもない通勤電車の中で、突然の動悸、強い不安感、吐き気、そして自分では何もコントロールできなくなりこのままになりそうでした。友人に助けを求め、その場を乗り切りました。ちょうど妊娠中だったのでホルモンのバランスでも崩れたのかなあとっていました。出産までにデパート、美容院でも同じようになり、ひとりで外出するのがちよとずつ不安になっていました。男の子を無事出産し、発作も起らなくななり楽しい育児休暇を過ごしていました。しかし、またまた一人で買物、子供の健康診断等に行くたびに動悸

してなにか書いてみる気はないか」と言われました。この何年間かを振り返る意味でもちよどいなあと思いつつ、紙に自分の気持ちをぶつけました。

私は36歳の主婦、そして15年間看護婦として働いています。でも、パニックにおちいったら看護婦なんてまったく関係ありません。ただ恐いだけでした。

私がK先生を本で知り受診して約1年半にならうとしています。遠方なのでたびたび受診できません。

「これは変だ。『不安神経症』?」と思ははじめました。「わたしが『心の病』に?」恐怖感とあせりと失望感でいっぱいになりました。とにかく仕事に復帰するまでこの心をどうにかしなくては! 神経科、精神科に大変抵抗を感じながら行きました。幸いに初めての病院で「パニック障害」と聞いたこともない診断をうけました。ショックでそのときのことあまり記憶にのこっています。

今まで元気でいつも笑顔で患者さんと接し、元気に仕事をしていました。私が精神安定剤と抗鬱剤の助けをかりないと今までの私にもどれないなんて。

とにかく悲しくて、不安でボロボロの毎日でした。

職場復帰の日、とても泣かつた。ドキドキ、ドキドキ。

どうして今まで普通にしていたことが不安で、恐いの? でも

看護婦という仕事はやめたくなかった。逃げたくなかつた。

K先生からは、しっかりと薬を飲むことを指示されました。まだ

まだ私の心のなかは薬にたよる

だけたらどんなによかっただろう

「心の病ではなくて、誰にでも理解してもらえる身体の病

まで行動しようとしています。

「心の病ではなくて、誰にでも理解してもらえる身体の病まで行動しようとしています。」

K先生からは、しっかりと薬を飲むことを指示されました。まだまだ私の心のなかは薬にたよるだけたらどんなによかっただろう

「心の病ではなくて、誰にでも理解してもらえる身体の病まで行動しようとしています。」

K先生からは、しっかりと薬を飲むことを指示されました。まだまだ私の心のなかは薬にたよるだけたらどんなによかっただろう

「心の病ではなくて、誰にでも理解してもらえる身体の病まで行動しようとしています。」

K先生からは、しっかりと薬を飲むことを指示されました。まだまだ私の心のなかは薬にたよるだけたらどんなによかっただろう

「心の病ではなくて、誰にでも理解してもらえる身体の病まで行動しようとしています。」

K先生からは、しっかりと薬を飲むことを指示されました。まだまだ私の心のなかは薬にたよるだけたらどんなによかっただろう

「心の病ではなくて、誰にでも理解してもらえる身体の病まで行動しようとしています。」

K先生からは、しっかりと薬を飲むことを指示されました。まだまだ私の心のなかは薬にたよるだけたらどんなによかっただろう

顔でがんばる日々でした。

少しずつドキドキがおさまるようになりました。現在は、薬

心で行動制限もいっぱいあります。仕事上のつきあいも、友達とのつきあいもことわることが多く、そのたびに落ち込みました。

再発です。薬に頼りたくなかったので、減量するのがはやすぎました。あせりすぎました。

不安発作がおこるたびに気分は落ち込み、自信がなくなりすぎました。孤独感でいっぱいでした。

聞耳香用沈箱 梨地・蒔絵 江戸中期・徳川家



香道

文学散歩(十一)

御家流桂雪会理事長

熊坂久美子

「聞く」と申します。何故か? という問に対しても諸説があり、どれが正しいとは中々言いませんが、古い中国の書物には「聞香」と書いて香を嗅ぐという意味に使われており、ここから香を開くという日本語の表現になつたという事を、本居宣長が「玉勝間」という本の中に書き記しております。私はこれが一番信じられる説ではないかと思つております。

ところで、今回は聞香についての御話ではなく、文字通り本当に耳で聞く「聞耳香」についての話です。上図の美しい蒔絵の箱、大きな箱の中に小箱が六個組込まれていて、それぞれに桐壺、箕木、葵、花宴、若紫、紅葉賀と源氏物語の巻の絵柄の蒔絵がほどこされています。これを沈箱といい本来は香を納めておく為の箱なのですが、この中に小豆を少しづつ入れ耳のそばで静かに振つてその豆の数をあてるという遊びです。

小箱の中に三つとか五つとか好みの数を入れ箱の並べ順を変えて、どの箱にくつ入つてか聞きあてさせるのですが、豆の数が一と五ならば易しいのですが三と五、又は五と七のようには差が少ないと中々難しく苛立つて力を入れて振ると余計分からなくなるという結果になります。

なめらかな箱の中の豆は、さざ波が寄せては返すよくな、又は白砂がさらさらと掌からこぼれ落ちるような軽いかけき音で、遠い記憶でこんな音を聞いたことがあるような不思議な静けさとなつかしさを感じさせるもので周囲の音も刻も留めてしまうような感じです。豆の数の表現は一粒は一葉、二粒は二声、三粒三吉野、四粒四月、五粒五月雨のようにさまざまな心配りがされています。終りには「異体の一興也、別して小兒或は風邪の人、甚だ逆上の気ある輩連座の時、酒後又は盛夏のなくさみ也」という付記があるのもこの遊びには人の心をやさしくなだめかすような効果があつたのでしょうか。

本来香を納めておく箱で何故こんな遊びを考えたのでしょうか。一説によれば公卿達の生活が貧しく高価な香木や香料

聞耳香

が求められなかつた時代に考へつかれたものだとか: 金色まばゆい蒔絵の箱の中の素朴な御豆さん。乏しい日常の中にも遊び心が無ければいられなかつた人間の欲求や可笑しみを感じさせる説ではありますね。

香は聞くものだから耳で聞いても良いという逆転発想なのかもしれません。本来の香を使った組香の方では、やはり聞くということからテーマに鳥、ほととぎす、雁などの鳥の声や松虫鈴虫の声、又は雨の音、落葉をふむ足音それからこれは今では本物を聞く事は出来ませんが、砧の音等が良く使われます。いづれも心をひそめて聞くような静かな音色です。因みに英語での表現もSmellではなくListen to the fragranceとなつております。



医師と患者とくすりの不思議

竹内龍雄

外見は本物の薬と全く同じ形、大きさ、色であります。しかし、薬効成分を全く含まない薬があります。プラセボ(偽薬)と云って、新しい薬の効果を調べる(治験と言います)ときにわざわざ作られます。抗不安薬などの治験では、医者も患者も本物の薬かプラセボか分からないようにしておいて、薬の効果を判定する「二重盲検法」というのが行われます。治験が終わつた後、どちらの薬だったか種明かしをしてもらい、本物の薬がプラセボより有効だったかどうか判定するわけです。

本物が勝つに決まっていると思われるでしようが、実際はそうでもないのです。過去の試験では、プラセボに勝てなくて開発や発売が中止になつた薬がたくさんあります。最近では痴呆に有効とされた薬(抗痴呆薬)が、再試験でプラセボと統計的に有意差がないという結果が出て、発売中止に追い込まれたことが記憶に新しい出来事でした。

プラセボ効果は、どんな病気

に対するどんな薬でも、大体30%くらいはあると言われています。ですから少なくともそれ以上は効かない、本当に効く薬とは言えないわけです。また有効とされている薬であつても、その効果の30%くらいはプラセボ効果が含まれているということもなります。すなわち、実際の薬の効果は、薬そのものによる薬理作用とプラセボ効果の総和なのです。

■ プラセボ効果

外見は本物の薬と全く同じ形、大きさ、色であります。しかし、薬効成分を全く含まない薬があります。プラセボ(偽薬)と云って、新しい薬の効果を調べる(治験と言います)ときにわざわざ作られます。

抗不安薬などの治験では、

医者も患者も本物の薬かプラセボか分からないようにしておいて、薬の効果を判定する「二重盲検法」というのが行われます。治験が終わつた後、どちらの薬だったか種明かしをしてもらい、本物の薬がプラセボより有効だったかどうか判定するわけです。

本物が勝つに決まっていると思われるでしようが、実際はそうでもないのです。過去の試験では、

プラセボに勝てなくて開発や発売

が中止になつた薬がたくさんあ

ります。最近では痴呆に有効と

された薬(抗痴呆薬)が、再試験

でプラセボと統計的に有意差が

ないという結果が出て、発売中

止に追い込まれたことが記憶に

新しい出来事でした。

プラセボ効果は、どんな病気

に対するどんな薬でも、大体

30%くらいはあると言われてい

ます。ですから少なくともそれ

以上は効かない、本当に効く

薬とは言えないわけです。また

有効とされている薬であつても、

その効果の30%くらいはプラセ

ボ効果が含まれているとい

うことです。

ところが、実際には、

30%くらいの効果がある

薬は、必ずしも

効くわけではありません。

なぜなら、

効く薬と

効かない薬

の間に

大きな差

があります。

なぜなら、

効く薬

と

効かない薬

の間に

大きな差

があります。

なぜなら、

●シリーズ 家族13●

ドメスティック・バイオレンス ～なぜ妻が～

岩館憲幸

前回私は夫婦間暴力は圧倒的に男性たる夫に多いと述べました。でも今回はそのような暴力的な男性によって自らも暴力的になってしまふ妻の話であります。

最近ドメスティック・バイオレンスという言葉がマスコミでしばしば取り上げられております。直訳すると「家庭内暴力」となり、日本で多い思春期以降の子供たちの、親もしくは親に代わる家族への暴力を指す意味にとらえがちですが、もともとは夫婦間だけではなく恋人同士など親しい間柄に男男女女間の、それも圧倒的に男性から女性になされる暴力を意味する言葉なのです。

確かにこのシリーズの半ば頃、神戸の14歳の少年による小学生殺傷事件がきっかけで、『人間の攻撃心』で著名なアンソニー・ストーの言葉を借りて、人間誰しもが併せ持つ自らの攻撃性や残虐性に気付き直視する大切さを強調するとともに、その一方で、多くの人達は、かかる衝動性を暴発させまいとする制御装置を働かせることで、その日その日を大過なく過ごせているに違いないと述べたことがありました。

でも日頃の不安や恨み、鬱積した敵意や憎しみは、その我慢が限界を超えた時には、普段のその人には全く考えられない破壊的行動を暴発させてしまうこともあります。あり得る話なのです。

その上、現代の家族では父親は無力化し、母親は過保護となり、子は暴君化するなど衝動抑制力の衰退が目立つ、と懸念する声も聞かれます。今は、夫も妻も、そして子供も、相手と状況次第では、自らの攻撃衝動に躊躇めのかかりに数年前、酒飲みの夫の暴力に耐えられなかつた妻が、娘と2人で夫を殺害しコンクリート詰にして床に埋めたという事件がありました。犯罪被害者学が専門で精神科医の小西聖子博士は、著書『インパクト・オブ・トラウマ』で、この事件に関連させ、女性殺人事件被告百三十名の調査結果(女性性の病理と変容)振興医学出版社より)について、配偶者・愛人の殺人は合わせて22・1%を占めていたこと、この数字は、実子殺し62・7%に次ぐもので、妻の夫殺しの記事を読んで

フクロウ博士の智恵袋

環境ホルモンから身を守るために

今回は今話題になっている環境ホルモンについて名古屋市医師会のパンフレット(青木光子氏作成)の内容を示そう。

環境ホルモン(内分泌から乱化学物質)がいま、問題になっています。環境ホルモンとは、体の中に入ると、ホルモンと同じような働きをするものをいいます。

内分泌というのは、脳下垂体、甲状腺、卵巣や精巣など、体の中にあるいろいろな内分泌器官から出されるホルモンのことです。このホルモンはおもに血液で各部に運ばれ、

ほんの少量で私たちの体の成長や生殖などに大きく関係しているのです。ところが、環境ホルモンといわれる化学物質が体内に入ると、正常なホルモンのバランスをくずし、生殖機能に影響したり、免疫力が低下するなど、さまざまな形で健康をさまたげることが分ってきました。環境ホルモンとうたがわれている化学物質には、有機塩素化合物であるダイオキシン類や有機スズ、あるいはプラスチック製品に柔軟性をもたせる可塑剤など70種類以上もあります。そこで、環境ホルモンから身を守るために

- ①食器、哺乳瓶、おもちゃなどは、なるべくプラスチック製品をさけるようにしましょう。
- ②電子レンジには、ガラスか陶器の容器を使う。
- ③使いすてのプラスチック容器は再利用しない。
- ④食品はなるべく無農薬、無添加のものを選ぶ。
- ⑤室内はいろいろの化学物質で汚染されています。換気を十分にしましょう。
- ⑥家庭ではゴミをもやさないようしましょう。

シリーズ 家族13

ドメスティック・バイオレンス

—なぜ妻が—

いますと、事件の裏に夫の暴力があつたのではないかと推測したくなるものがたくさんあります」と指摘しております。殺人という決定的な結果を迎えるのは、それでも全人口比でいえばほんの僅かであります。今、家族の最大重要な課題である、子供を社会人として自立させるために絶対欠かせない、情動の抑制力や自己責任性の育成が極めて困難な時代にあるとしても、大切な人間にとって、よほどのことがない限り、それこそわが命が突然危険に曝されるとか、心身に特別の変調を来たすことがあります。されば、そこそここのところで身を引いてそれ以上のお相手はないとか、そこはまず辛抱と、自ら承知のうえで耐えることは可能であります。しかしこのように、相手の暴力的言動にただ耐え忍ぶスタイルの、その場しのぎ的な対処の仕方だけでは、決して根本解決にはならないのはいうまでもありません。夫婦どちらかが相手に対して一方的に暴力的で、犠牲を強い続けるならば、

いますと、事件の裏に夫の暴力があつたのではないかと推測したくなるものがたくさんあります」と指摘しております。殺人という決定的な結果を迎えるのは、それでも全人口比でいえばほんの僅かであります。今、家族の最大重要な課題である、子供を社会人として自立させるために絶対欠かせない、情動の抑制力や自己責任性の育成が極めて困難な時代にあるとしても、大切な人間にとって、よほどのことがない限り、それこそわが命が突然危険に曝されるとか、心身に特別の変調を来たすことがあります。されば、そこそここのところで身を引いてそれ以上のお相手はないとか、そこはまづ辛抱と、自ら承知のうえで耐えることは可能であります。しかしこのように、相手の暴力的言動にただ耐え忍ぶスタイルの、その場しのぎ的な対処の仕方だけでは、決して根本解

決にはならないのはいうまでもあります。でも車のマナーや仕事への取り組み方、何かあつて家庭崩壊をきたすか、或もईई>もいないというのであれば、や局がやつてくるのは目に見えております。例えば相手の執拗に繰り返される暴力から我が身を守り、この地獄の苦しみから逃れるためには、加害者である夫を殺すしかないと考えてしまうことだってあり得るわけで、その結果それまでの被害者が突如として加害者に逆転するという悲劇的結末で幕を閉じることにさえなりかねないのです。

た時の自己責任の示し方、そして体力的な面など、女性の非力頼りなさを感じさせる点は、残念ながら精神的にも肉体的にもまだまだ沢山有る感じるであります。夫や男性のがて家庭崩壊をきたすか、或いはもっと最悪の決定的な破局がやつてくるのは目に見えております。例えば相手の執拗に繰り返される暴力から我が身を守り、この地獄の苦しみから逃れるためには、加害者である夫を殺すしかないと考えてしまうことだってあり得るわけで、その結果それまでの被害者が突如として加害者に逆転するという悲劇的結末で幕を閉じることにさえなりかねないのです。

もしそのような事になつたなら、精神面に大きな傷跡を残すなど、その時最大の犠牲を強いられるのは他ならぬ夫婦2人の子供たちなのですから。



一九三五年秋田生まれ。
早稲田大学文学部卒業。
心理学専修。
自衛隊中央病院精神科、航空自衛隊岐阜病院などを経て、現在は岐阜女子短期大学児童教育学科心理学コース教授。なごやメンタルクリニック心理カウンセリング担当。

●野鳥図鑑●



【ムナグロ】

ハトより一回り小さいチドリの仲間で、春と秋、日本を通過していく渡り鳥です。内陸の水田で渡りの途中、一休みする群れを見ることができます。鳴き声は「キョビーッ」とすんだ声をしています。

撮影 (財)日本野鳥の会
岐阜県支部長 大塚之穂

INFORMATIONS

●夏期休業日のお知らせ

8月14日(土)～8月18日(水)

●赤坂クリニック関係図書出版案内

●「強迫性障害～わかつっちゃいるけどやめられない症候群～」

出版日：平成11年2月初旬 出版社：日本評論社

編著者：久保木富房／不安・抑うつ臨床研究会

執筆者：貝谷久宣、坂野雄二、坂元薫、竹内龍雄、樋口輝彦 他

内容：専門医による病気の解説とケーススタディで強迫性障害の治療の基本を明らかにする。



●「うつ病／私の出会った患者さん」

出版日：平成10年7月下旬 出版社：日本評論社

編著者：樋口輝彦／不安・抑うつ臨床研究会

執筆者：貝谷久宣、坂野雄二、坂元薫、竹内龍雄他20数名のベテラン臨床家

内容：患者・家族・医療関係者向き。各臨床家が印象に残った症例、教訓的な症例を紹介する。

●「不安とストレス」

出版日：平成10年5月下旬 出版社：日本評論社

編著者：野村忍／不安・抑うつ臨床研究会

執筆者：坂野雄二、樋口輝彦 他

内容：不安の医学第1回都民講演会の講演内容に加えて、ストレスと上手くつきあう方法・ストレス解消法を紹介する。

●「パニック障害」

出版日：平成10年3月下旬 出版社：日本評論社

編著者：貝谷久宣／不安・抑うつ臨床研究会

執筆者：坂野雄二、竹内龍雄

内容：不安の医学第2回都民講演会の講演内容に、療養上必要な記事を数編追加し、さらに、パニック障害患者の体験記を紹介する。

●第2回 赤坂クリニック クリスマスコンサート 出演者募集

日時：平成11年12月24日(金) 13:30～16:30

場所：千代田区立 いきいきプラザ カスケードホール(200席)

出演を希望される方は、受付まで。

●医療費の負担について

定期的に通院治療を行っている患者さんは、精神保険法第32条の「通院医療費公費負担制度」により、医療費を軽減することができます。
御希望の方は、受付までお問い合わせ下さい。

Que Será, Será 「ケセラセラ」
発行日 平成11年7月1日

	9	10	11:30	12	13	16	17	18	19	20
日	休					診				
月	休					診				
火	診療(坪)		休	診	診療(坪)	診療(翼)				
水	休 診					診療(山中、貝谷)				
木	診療(内田)		休	診	診療(貝谷)	診療(内田)				
金	診療(加藤)		休	診	診療(笠茂)					
土	診療(山中)(竹内)隔週		休	診	診療(坂元)隔週	休	診			
	行動療法(坂野)									

※予約診療



心療内科・神経科

赤坂クリニック

発行者 不安抑うつ臨床研究会代表 貝谷久宣
 発行所 心療内科・神経科 赤坂クリニック
 〒107-0052 東京都港区赤坂3-9-18
 BIC赤坂ビル6F
 Tel 03-5575-8198 Fax 03-3584-3433
 ホームページアドレス
<http://www.gld.mnmtr.or.jp/~cra/>
 E-Mail nmc@gld.mnmtr.or.jp
 印刷 ヨツハシ株式会社
 〒501-1136 岐阜市黒野南1-90
 Tel 058-293-1010 Fax 058-293-1007
 定価 ¥500